

公 表 日

平成25年 7月 5日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	五ヶ瀬川浸水想定区域図作成外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 延岡河川国道事務所長 春田 義信 宮崎県延岡市大貫町1-2889
契約年月日	平成25年 7月 5日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	32,760,000円(税込み)
予 定 価 格	32,812,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	五ヶ瀬川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年 7月 6日
履行期間(至)	平成26年 1月31日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 五ヶ瀬川浸水想定区域図作成外業務
2. 履行場所 五ヶ瀬川水系
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社東京建設コンサルタント九州支社
電 話：092-432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「洪水ハザードマップ作成の手引き（改定版）（平成25年3月）」に基づき、河川管理者が高精度かつきめ細やかな浸水想定区域及び浸水深等の情報を提供するため、五ヶ瀬川の浸水解析を実施し、浸水想定区域及び家屋倒壊危険ゾーンの設定等を行い、関連市町村が実践的な洪水ハザードマップを作成するために必要となる基礎情報を作成・整理するものである。

2) 業務の内容

- | | | | |
|----------------------------|--------|-------------------|--------|
| ・ 浸水想定区域図作成 | ・ ・ 一式 | ・ 事業評価検討 | ・ ・ 一式 |
| ・ 計画準備 | ・ ・ 一式 | ・ 事業必要性の整理 | ・ ・ 一式 |
| ・ 浸水解析に用いる
計算メッシュデータの作成 | ・ ・ 一式 | ・ 事業進捗の見込み | ・ ・ 一式 |
| ・ 浸水解析 | ・ ・ 一式 | ・ コスト縮減や代替案立案の可能性 | ・ ・ 一式 |
| ・ 浸水想定区域図の作成 | ・ ・ 一式 | ・ 対応方針（原案） | ・ ・ 一式 |
| ・ 洪水時家屋倒壊危険ゾーンの作成 | ・ ・ 一式 | | |
| ・ データの保管 | ・ ・ 一式 | | |
| ・ 動く浸水想定区域図の作成 | ・ ・ 一式 | | |
| ・ マイハザードマップ作成 | ・ ・ 一式 | | |
| ・ 説明資料 | ・ ・ 一式 | | |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者及び照査技術者の資格及び実績等、配置予定技術者及び照査技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の資格及び実績」、「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における有益な代替案として新たな着眼点からの浸水解析が記載されていること、及び評価テーマの「マイハザードマップ作成における留意点について」に対する技術提案について提案内容に説得力について、最も優れた提案がおこなわれていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

延岡河川国道事務所 調査第一課長